



通勤帰りの人、ひと、ヒト…… =東向日駅にて=

第12回

10月1日に国勢調査

基本的な人口調べ  
ご協力お願いします

十月一日には、全国いっせいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、国内に住んでいるすべての人を対象として、一人ひとりもれなく調査する最も基本的な統計調査です。わが国の国勢調査は、大正九年の第一回調査以来、全国のみなさんのご協力と国勢調査員のかたがたのご尽力によって、世界に誇り得る立派な成果を収めております。今回の国勢調査は第十二回目にあたりませんが、これまで以上の成果が得られますよう、みなさんのご協力をお願いいたします。

調査のねらい

国勢調査は、全国・都道府県・市町村の人口や世帯数・年齢別などの人口構成を明らかにして、国はもとろん、都道府県や市町村の地域社会に直結する行政に役立つ基本的資料を得るために行われるものです。

調査の対象

調査票には、あなたの世帯にふだん住んでいる人を、世帯に三か月以上住んでいる人や住む予定の人、家族以外の人で三か月以上滞在している人や滞在する予定の人、調査の対象となります。次の人については、ご注意が必要です。

- ① 旅行や出かけ先などで一時不在の人は
- ② 三か月以上不在の場合は旅行先や出かけ先で調査し、三か月以上にわたらない場合は自宅で調査します。
- ③ 寄宿舎、下宿から通学している学生・生徒は自宅ではなく、その寄宿舎、下宿で調査します。
- ④ 病院、療養所などの入院患者は三か月以上入院している人は入院先で調査し、三か月にならない人は自宅で調査します。
- ⑤ 全国を約六十七万の地域に区分して、国勢調査区が設けられ、国勢調査員は、この調査区をひとつずつ受け持ちます。本市では、二百四十七の地域に区分されています。

調査のしくみ

① 十月一日から五日までの間にもう一度、調査員

結果の利用

調査結果は、国や地方の行政を民主的に行うために欠くことのできない基本的なものに使われますが、そのおもなものは次のとおりです。

- ① 総人口、議員数、選挙区の設定、地方交付税の算定基準など。
- ② 年齢別人口、社会保障学齢児童数の推計、将来の人口推定など。
- ③ 産業、職業別人口、雇用対策、国民所得の推計、地域開発など。
- ④ 通勤・通学人口交通対策

議員定数の決定  
選挙区の設定

住宅、交通対策

●結果の利用  
国勢調査の結果は、図のようなほかにいろいろな分野で広範囲に利用されています。

社会福祉対策

過密、過疎対策

策、市街地開発、大都市圏整備など。

住宅の建設、社会福祉計画、環境衛生など。

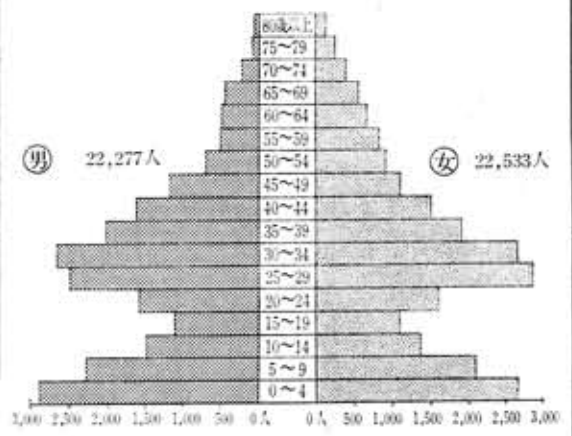
② 九月二十四日から三十日までの間に、調査員が各世帯へ「調査票」を配り、調査票の記入を依頼します。



③ 集められた調査票（本市では約一万五千枚）は市から府を通じて総理府統計局に送られ、直接「機械」にかけて、調査結果を集計します。



市の人口ピラミッド  
(昭和50年7月1日現在)



市の人口は何人でしょう？

市の国勢調査人口をあてる懸賞募集を次の要綱で行います。みなさんどしどしご応募ください。



- 応募資格 市内在住者にかぎる。
- 応募要領 官製はがきに第12回国勢調査人口……何人、住所・氏名・年齢・職業を明記してください。(1人1枚にかぎります)
- 応募期限 昭和50年9月30日(当日消印有効)
- 応募先 向日市役所 国勢調査実施本部事務局宛 (〒617 向日市寺戸町中野20)
- 正解 総理府統計局発表による人口速報概数を正解とする。
- 賞品 正解者10名に記念品を進呈し(正解者10名以上の場合は抽せんによる。また10名以下の場合には最も近いものを含める。)
- 発表 正解者は広報紙に掲載。

アルバイト募集

- 期間 10月16日~31日
- 勤務時間 午前9時~午後5時
- 応募資格 満20歳~50歳の女性
- 仕事の内容 国勢調査集計事務
- 応募締切り 9月30日(木)
- 申込み・お問い合わせ 市役所企画課 電 931-1111 (内線 277)